



1

2017 JANUARY

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成29年 1月 No.612

毎月1回1日発行

- ② 新年のごあいさつ
- ④ 町長から行政報告をしました
- ⑨ みんなでともに乗り越えよう
- ⑫ 環境省からのお知らせ
- ⑬ 保健だより
- ⑯ こんにちは民生委員です！
- ⑰ まちの話題
- ⑱ みんなの図書館
- ⑱ **新シリーズ** いつか役に立つ法律知識
- ⑲ 情報びっくあっぷ
- ⑳ 浪江のころ通信
- ㉓ 連絡先一覧

今月の表紙

浦安の舞 (11月20日 復興なみえ町十日市祭)





浪江町長

馬場 有

新年のご挨拶

浪江町議会議員

吉田 数博



平成29年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまの震災発災からの不自由で苦痛な生活を思いますと、心が痛みます。あらためて、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、このような困難な状況の中で昨年中は行政各般に亘りご理解・ご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は震災時の緊急復旧期（震災から3か月）から復旧実現期へ移行して3か年の最終ステージでありました。帰還困難区域を除き損壊した上下水道、主要道路等のインフラ復旧事業および農地・宅地の除染が80%程度完了し、生活基盤の整備にあたっては仮設商業施設のオープン、医療機関の診療所建設・公設民営の介護施設整備の見通しが立ち、請戸漁港は、漁船が帰港できる状態まで改修整備され、農地復旧の管理できる農事復興組合も行政区毎に設立され始めております。また、地元での再開事業者が増え、今後は農地を管理する農業従事者ともども地域再生

平成29年の新春をお健やかに迎えられた事と存じます。故郷なみえを離れ6回目の新春、心さびしさを感じられる心境かと拝察いたします。昨年は復興計画、復興まちづくり計画に基づき、故郷なみえの再生、復興と住民の生活再生を進めてまいりました。ようやく形として復興の姿が見え始めたと感じております。9月に復興庁、福島県、浪江町の三者共同による住民意向調査が実施され、11月下旬には結果速報が発表されました。町への帰還意向については「すぐに・いずれ戻りたい」17.5%、「まだ判断がつかない」28.2%、「戻らないと決めている」52.6%となりました。また、帰還する場合の条件の主なものは、医療・介護の整備、商業やサービス業の施設になる事、鉄道・バス等公共交通の整備、放射線量の低減対策などが示されております。

のフロントランナーになっていただくたく期待するものがあります。更に、帰還困難区域の今後のあり方や将来像を具体化するよう国に強く要請しており、除染計画や復興拠点づくりについて意見交換・協議に努めたところであります。

一方、県内外に広域分散避難を続けている町民の皆さまの生活再建・支援を原発避難者特例法に基づき、避難先での行政サービスが、避難元で受けられるよう施策を展開させたほか、自立再建できるまで高速道路の無料化、医療・介護費用の無料化、税の減免化の維持を図ってきました。

次に、平成29年の施策について所信の一端を述べます。本年は、第一に「百年の大計」を示す絵姿を具体的に描きます。浪江町内の再生を果たすため、昨年から仕込み始めている「中心市街地再生計画」、「交流・情報発信拠点施設整備」、並びに「帰還困難区域のあり方」の具体化、「復興祈念公園」の基本構想化、国・県・町・民間企業でつくる「浪江町復興ビジョン」の策定・事業化を図ります。

政府が進めている今年春の一部避難指示解除に向け、これらの早急な対策が重要であり、町として故郷なみえの再生、復興の為、最大限の努力を重ねているところであります。昨年の議会における震災対応、ふるさと再生対応は議会だよりにてお知らせしている通りであります。特に町民との懇談会、国、県、東電等に対する要望・要求活動を行ってまいりました。直近の要望では「農林業に係る今後の損害賠償（案）の全面見直しを求める要望（要求）書」、「帰還困難区域の取扱いに関する考え方」に対する要望書」を国、県、東電に提出いたしました。また、原子力災害現地対策本部長の高木経産副大臣と様々な課題解決に資する為の意見交換会も4回目を数えました。今、大きな話題のなかで私達にとって憤りと共に悲しいことが起きております。原発事故に伴う避難をしている子

併せて、戻れる町民・戻れない町民の方々を支援するため、従来の各種支援策の拡充に努め、お互いの「絆」から成り立っていた「絆」を大切にしつつ町民同士の交流する機会を多く持つイベントの開催、あるいは確かな情報発信をこれまで以上に強化し、戦略的な広報に努めていきます。

第二に、「避難指示解除（帰還困難区域を除く）」の課題についてであります。これまでである原発事故により生命の危機があると云うことから強制的に町外へ避難を強いられておりますが、一昨年の8月に政府の閣議決定により本年の3月に解除する旨の発表がありました。その際に解除の3要件が示され、町としてはこの3要件を満たす条件等を客観的に判断するため、「有識者検証委員会」・「除染検証委員会」を立ち上げ調査していただきました。これらの調査、提案を含めて議会、町民の皆さまの意見を拝聴し、町としては今後多角的に精査して、「いつ解除すべきか」を総合的に判断したいと考えて

ども達のいじめの問題であります。不慣れた土地で学校生活を強いられている子ども達が根深い偏見により、つらい学校生活を送っており、学校の意識改革が課題とされておりますが、それだけで済む話ではないと考えております。早稲田大学の和田教授が指摘しているように「避難者に共感できず、大人が偏見を持って『放射能』『賠償金』などの言葉を使っていることが、子ども達の振る舞いに影響している。まずは大人が襟を正すべきだ」と指摘しています。正論だと思えます。今回を含め表に出ている事柄は氷山の一角であろうと思えます。これらの対応は、難しさはあるものの重要なことだと認識しております。本年も昨年同様、様々な課題解決の為、全力で対応を図るべく全議員一丸となつて取り組んでまいりますので昨年同様、ご指導、ご鞭撻を賜ります様、お願いを申し上げます。新年のご挨拶といたします。

ております。第三に、戻る町民のため、帰町準備室を中心に、復旧作業を加速化させるべく、平成25年より「事業系」の所管が本庁で一部業務を開始しております。本年は、二本松事務所・各出張所を数か所残し、本庁に業務をシフトして、町民が「いつ戻られても」支障が生じないよう、事務機構の改善を図ります。

いずれにしても課題は山積しており、町の再生・復興にはかなりの時間を要すると存じますが、浪江町の生き残りをかけて全力を傾注し、不撓不屈の精神で町民の皆さまとともに「戻って良かった」「かけがいのない故郷がよみがえって良かった」と思える町を再興してまいりますのでご支援をお願いいたします。

結びになりますが、寒気の厳しい折、皆さまにはご健康に留意され、新年が幸多い良き年となりますようご祈念し、年頭にあたっての挨拶といたします。
「福徳の三年目（六年目）を念じて」



浪江町議会議員

(議席番号順)

- 渡邊 泰彦
- 佐々木 勇治
- 鈴木 幸治
- 平本 佳司
- 松田 孝司
- 山崎 博文
- 佐々木 恵寿
- 山本 幸一郎
- 泉田 重章
- 佐藤 文子
- 紺野 榮重
- 三瓶 宝次
- 馬場 績

町長から行政報告をしました

※一部抜粋

浪江町合併60周年記念式典



10月9日に浪江町地域スポーツセンターの落成式を兼ねて、浪江町合併60周年記念式典を開催しました。式典には約250名の来賓を迎え、合併50周年からの10年間における町政発展の功労者13名、震災当初から本町および町民に対し多大な貢献をされた自治体の代表者8名、個人2名に対して感謝状と記念品の贈呈を行いました。多くの来賓を迎え、震災後初となる大きな行事を町内で開催できたことは、非常に感慨深いものであり、改めて先人が築いた豊かな故郷への思いを大切にしつつ、崩壊した「町の再生」を成し遂げる覚悟と決意を新たにした次第であります。

3人170世帯で、そのうち実際に宿泊した方は、269人131世帯となっております。

帰還支援一時宿泊所として9月1日にオープンしたホテルなみえには、77人の方が宿泊されました。

また、11月1日から開始した準備宿泊については、12月1日現在で、申込み者が510人201世帯で、そのうち実際に宿泊した方は、356人148世帯となっております。

これまでに、町と国による戸別訪問、さらには9月24日には特例宿泊者との懇談会、11月24日には準備宿泊者との懇談会を実施し、自宅に住めることの喜びの声をいただいている一方、町内商業施設の日曜営業、防犯面の不安、イノシン対策といった具体的な課題も多くいただきました。いただいた課題について、役場をはじめ関係機関と連携しながら早急に解決してまいります。

浪江町復興ビジョン検討会議



この会議は、イノベーション・コースト構想を足掛かりとして、当町のさらなる復興のため、国・県・民間等の

帰還困難区域の取扱いに関する考え方

8月31日に、国から「帰還困難区域の取扱いに関する考え方」が示されました。これについて、9月12日に議会、10月26日に区長会に説明がされたところです。また、11月17日には帰還困難区域に住所がある役場職員同士による意見交換を行いました。

この「取扱い」は、大きな方針を定めたものですので、今後、細部を国と協議しながら、並行して地区のご意見も伺いながら、帰還困難区域の拠点づくりをするため、円滑な計画策定に努めてまいります。

浪江町住民意向調査



9月に復興庁と福島県、浪江町の三者共同で実施し、11月25日に調査結果の速報が発表されました。9,087世帯に郵送し、回答は4,867世帯、回収率は53.6%となっております。

町への帰還意向については、「すぐに・いずれ戻りたいと考えている」17.5%、「判断がつかない」28.2%、「戻らないと決めている」52.6%でした。「すぐに・いずれ戻りたいと考えている」は、ほぼ変動がありませんでした。

町内の安全

だが、残念ながら「戻らないと決めている」は、4.6%増えています。

町内の防犯体制

町民の皆さまの財産を守るために、防犯カメラの設置やパトロール強化をしています。また、警察、消防、除染事業者、見守り隊、消防団、警備会社、行政区長会などを構成員とする浪江町防犯防火対策連絡協議会において、防犯対策について話し合いを行っており、10月には準備宿泊に対する情報共有を図るとともに、お互いの活動報告をするなど有意義な会議となりました。引き続き回を重ね、町民の安心・安全のため更なる連携強化を図ってまいります。

なお、10月までの刑法犯認知件数は22件であり、昨年比では9件の増となっております。

消防団活動



10月9日、消防団秋季検閲式を地域スポーツセンターで実施しました。103名の消防団員が出動し、消防団活

地域防災計画の改訂状況

帰町後の町民の皆さまの安全・安心のため、昨年度より地域防災計画の改訂作業に着手しました。素案として取りまとめた計画に対し、11月からパブリックコメントや関係機関等に照会をかけており、いただいたご意見を参考に計画をより良いものにしてまいります。

また、10月17日には、改訂している計画およびマニュアルを基に防災訓練を実施し、訓練により洗い出された課題や問題点などを踏まえ、計画をより実効性のあるものにしてまいります。

復興計画【第二次】

これまで、策定委員会を4回開催し、中間とりまとめまで進捗しています。今後、パブリックコメントを実施し、2月に委員会から計画案が提出される予定となっております。

UR都市機構との覚書の締結

11月29日、町はURと「浪江町の復興まちづくりの推進に向けた覚書」を締結しました。URは、これまでに阪神・淡路大震災、中越・中越沖地震、東日本大震災等で多くの自治体の復興まちづくり支援を行っており、そのなかで培ってきた技術力や経験を当町のまちづくりに生かしていきたいと考えています。

町内のインフラ復旧・生活基盤の整備

町内の公営住宅整備



現在、町内への帰還にあたり住宅に困窮されている方等を対象とし、幾世帯地区の浪江東中学校周辺に、木造平屋建て85戸、5階建て集合住宅2棟80戸の整備を進めています。

いずれも、平成29年度中に完成予定であり、11月より入居者の募集を開始しています。

防災集団移転

津波被災地の防災集団移転促進事業による宅地等の買い取りについては、契約手続き中を含め約530件、面積にして約87%の契約状況となっております。

また、移転先住宅団地の整備状況は、幾世帯地区23戸については工事施工中、請戸地区42戸については埋蔵文化財調査並びに工事設計を行っているところです。

仮設商業施設の整備



町内の買い物環境向上のため、整備を進めてきた仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」が、10月27日にオープン記念式典を挙行し、飲食業4店舗・小売業4店舗・サービス業2店舗の計10店舗が開店しました。

翌10月28日から30日にかけてオープン記念イベントを開催し、浪江町出身の歌手水原ゆきさんや浪江踊り隊によるステージ、復興シンポジウムの開催、その他抽選会や復興拠点を巡るツアーなどを企画し、延べ1,500名の方にご来場いただきました。

今後も町民の皆さまに親しまれる施設となるよう、協議会との協働で運営を進めてまいります。

復興まちづくり・産業の振興

町内での事業再開・新規事業の状況

11月末現在、再開・新規あわせて、37事業者41事業所となっております。町

としては町内で事業を再開した事業所に対し電気料金を補助するなど、引き続き町内事業再開への支援を実施してまいります。

雇用の場の創出・企業誘致

雇用の場の創出のため、大平山の南産業団地と北幾世橋地区の北産業団地の整備に伴う基本設計業務を進めています。

さらには、早期に進出を希望される企業へ提供する用地として、浪江日本ブレイキ株式会社跡地を取得しており、現在、既存施設の解体設計や敷地の整備設計を進めています。

昨年同様、酒田地区において販売を目的として栽培されていた米について、去る10月10日に県内外の大学生など約50名が参加し稲刈りを実施しました。その後実施した玄米の放射性物質検査において、基準値以内との結果を確認し、「NPO法人ワーカースコープ」の協力のもと、昨年に引き続き浪江産米の販売をしています。

施設整備に係る基本計画に基づき、造成・建築基本設計、並びに地質調査を行っているところです。併せて、国が整備する「道の駅」との合築を計画しており、駐車場等の整備エリアについても協議を進めています。

農地保全

除染後の農地を地域で保全していくための復興組合については、11月末までに累計で18行政区12組合が設立されています。

さらには、水路の泥上げや農道の管理など農業・農村の有する多面的機能の維持を図る共同活動のための「多面的機能支払組合」も、5団体7行政区において設立されているところです。

現在、漁港のがれき処理が完了し、年明け早々には30隻ほどの漁船が帰港できるまでに復旧しています。

11月3日に岡山県赤磐市の「あかいわ祭り」、11月19・20日には千葉県成田市の「成田市産業まつり」、12月2・3・4日には東京都庁の「全国PRコーナー」に、「大堀相馬焼」や「なみえ焼そば」などの町内出展者とともに参加し、被災地域の現状を伝えるとともに、浪江のふるさと産品の販売およびPRを実施しました。また、11月19・20日には、二本松市内において「復興なみえ町十日市祭」が開催され、多くの町民の方々の再開の場となりました。

町民の健康管理

健康管理



避難生活の長期化に伴い、運動量の減少、食習慣の変化、精神的ストレス、睡眠障害等により、生活習慣病が増加しています。引き続き、適度な運動、規則正しい食生活などの健康指導や啓発活動により、町民の健康維持および増進に努めてまいります。

小型・軽量積算線量計(Dシャトル)

11月1日から準備宿泊者へDシャトルの貸出しを行っており、11月末現在で、121世帯に232台を貸し出しています。

また、11月中旬より準備宿泊者以外の町民の方へのDシャトルの貸し出しを開始したところであり、一人でも多くの方に利用いただけるよう、広報、ホームページ等で周知を図ってまいります。

災害関連死

双葉地方災害弔慰金審査委員会において関連死の可否について審査をお願いしているところであり、11月25日現在、申出受理件数が484件、うち審査済件数が462件、うち認定済件数が399件となっております。

生活支援

賠償支援

今般示された「農林業に係る今後の損害賠償について(案)」は、避難指示区域の営農等の再開や、損害解消に資

水稲の実証栽培



2年連続での販売実現は、ご協力をお願いした関係各位のご努力の賜物と敬意を表すとともに今後の営農再開に向け弾みがつくものと大きな期待をしております。

水産業の復旧・復興

また、請戸漁港の水産業共同利用施設整備については、現在「衛生管理型」の施設整備に向け荷捌き場や取水施設などの共同施設利用の実設計を行っており、施設の利用体制や方法などを定める管理運営体制についても漁業関係者と検討しているほか、水揚げされた魚介類を取り扱う水産加工業の再開

するには極めて不十分なことから、実態を踏まえた相当の長期賠償等を示すよう、11月18日に東京電力に対し要求書を提出したところです。

また、75歳以上の単身等世帯の訪問支援事業については、10月末現在で121名に延べ324回の訪問を実施し、支援を希望された方への訪問が概ね一巡しました。そのため、事業の対象者を拡大し、新たに意向調査を実施したところです。

10月以降、町主催の交流会を、10月16日の茨城県ひたちなか市を始めとし、これまで開催していなかった都市等も含めて、全国5か所で開催しました。

応急仮設住宅

11月末現在の仮設住宅の入居状況は、建設戸数2,763戸に対して入居戸数が1,380戸、入居者数は2,476人、入居率は49.9%となっております。

町外の復興公営住宅

第5期分の再募集が11月24日、並びに定期募集が12月1日から開始され、浪江町民対象の募集戸数は、合わせて421戸となっております。

交流・情報発信拠点施設の整備

施設整備に係る基本計画に基づき、造成・建築基本設計、並びに地質調査を行っているところです。併せて、国が整備する「道の駅」との合築を計画しており、駐車場等の整備エリアについても協議を進めています。

観光・産品振興

11月3日に岡山県赤磐市の「あかいわ祭り」、11月19・20日には千葉県成田市の「成田市産業まつり」、12月2・3・4日には東京都庁の「全国PRコーナー」に、「大堀相馬焼」や「なみえ焼そば」などの町内出展者とともに参加し、被災地域の現状を伝えるとともに、浪江のふるさと産品の販売およびPRを実施しました。また、11月19・20日には、二本松市内において「復興なみえ町十日市祭」が開催され、多くの町民の方々の再開の場となりました。

町民交流事業

10月以降、町主催の交流会を、10月16日の茨城県ひたちなか市を始めとし、これまで開催していなかった都市等も含めて、全国5か所で開催しました。

教育行政

学校教育



10月22日に避難先で6回目となる浪江中学校文化祭「秋桜祭」が開催されました。今年は「未来への挑戦状」私たちの夢へ」をテーマとし、在校生17名が力を合わせて企画・準備した内容は、生徒たちの今と未来を物語る素晴らしいものとなりました。

総合健診



8月26日より南相馬市を皮切りに、県内9地区において11月17日までの21日間にわたり総合健診を実施し、3,535人の方が受診されました。なお、受診者を対象に10月14日から12月26日までの24日間にわたり、健診結果の返却会を実施しており、「健診結果の説明」および「保健指導」を行っています。11月末現在で、373人の方に参加いただいています。

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

町内で営業を開始しました



職人館 浪江営業所

町民の
皆さんへ

この度、浪江町でリフォームのお店をスタート致しました。家具・建具、壁紙、カーテンの掛け替えやキッチン・お風呂・トイレなどのリフォーム、手すり、段差解消などの介護リフォームなど、さまざまな工事について、自社の職人がスピーディーに対応致します。お気軽にお電話ください。

職人館 浪江営業所 代表 小島 康成
〒979-1531 浪江町大字川添字北川原4-3
TEL 0246(42)4646 (本社)
(本社：いわき市常磐関船町堀田6)

問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続が簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している19,023件のうち、8割強である15,771件※2が和解成立に至っています。
※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年11月末現在の件数です。

最近の和解事例

浪江町（避難指示解除準備区域）の不動産（自宅土地建物）について、自宅の位置、付近の放射線量、周辺施設の状況、申立人らの生活状況、水道の復旧状況等を考慮して全損と評価し、平成10年の購入時価格（造成費用として申立人らが支払った額を含む）を土地の事故前価値として、財物損害が賠償された事例（和解事例868）。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

生涯学習



「さなみえ科」を中心に、郷土への理解を深めるとともに、地元住民との交流にも結び付いている幅の広い教育活動が評価されたものです。

子育て支援

昨年度より再開し通算で6回目となる

第10回市町村対抗軟式野球大会が開催され、9月11日に小野町と対戦しましたが0対1で惜敗しました。10月6日には二本松市、城山総合グラウンドで町長杯グラウンドゴルフ大会、10月8日には二本松市、日山パークゴルフ場で町長杯秋季パークゴルフ大会、10月15日には二本松市、郭内ゲートボール場で町長杯ゲートボール大会、10月29日には本宮市、白沢体育館で町長杯家庭婦人バレーボール大会がそれぞれ開催され、県内外の避難先から集まった多くの町民が、スポーツを通して親交を深め合っていました。

11月20日には第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、沿道では多くの町民の方が声援を送る中、総合27位、町の部9位入賞という素晴らしい成績をおさめました。

町内の教育環境整備

「こどもの笑顔フォトコンテスト」受賞作品の表彰式を10月6日に開催しました。表彰式には受賞者の家族など10組が出席され、明るい笑顔がいつぱいの雰囲気の下、賞状と記念品を贈呈しました。

帰還後の学校教育のあり方について検討するための「浪江町立小・中学校に係る検討委員会」を設置し、10月28日には、第1回検討委員会が開催され、有識者、地域関係者、および児童・生徒の保護者を始めとした15名の委員により検討が進められています。現在までに、2回の委員会が実施され、今年度末を目処に、学校再開の時期などの検討を重ね、教育委員会に答申する予定となっています。

浪江東中学校の 改修・浪江認定 こども園の新築

12月2日、町内の学校教育の拠点として整備を予定している浪江東中学校の改修工事、および同敷地内に整備する、浪江認定こども園の新築工事の安全祈願祭が執り行われました。東中学校改修は、来年11月末、認定こども園は、7月末に工事完了を予定しています。今後も浪江町の将来を担う子ども達

表彰

浪江町功労者 表彰式



文化の日の11月3日、「第44回浪江町功労者表彰式」を二本松市内にて開催しました。

表彰者は、特別功労表彰は3名で、長年にわたり学校教育の進展に尽力された方や、浪江町議会議員として地方自治発展に尽力された方々です。また、10名の方々が功労表彰、9名の方々が善行表彰として賞状および記念品を贈呈し、ご功績を讃えました。

浪江町敬老祝金・ 100歳賀寿表彰

80歳から84歳の方940名、85歳から89歳の方702名、90歳以上の方394名、合計2,036名の方に対して、敬老祝いを支給しました。また、満100歳を迎えられた2名の方に対しても、賞状とお祝い金を支給しています。

11月22日に発生 した地震および 津波について

午前5時59分に福島県沖を震源とするマグニチュード7.4の地震により、浪江町においては震度5弱、午前6時2分には津波警報が発令となりました。地震発生時は3・11を思い出してしまふような揺れに襲われ、地震に伴う津波被害、また、原子力発電所事故などを心配しました。

実際に、福島第二原子力発電所の使用済燃料プールの冷却が一時停止しましたが、幸いにもすぐに再起動が図られ、冷却が継続されました。東京電力に対しては、引き続きこうしたりスクに対する対策と迅速な対応を求めてまいります。

また、地震発生から約20分後には担当職員が浪江町役場本庁舎に到着し、以降、職員が順次参集し情報収集等の対応にあたりました。災害において初動は非常に重要であり、引き続き、訓練などを通して適切な初動対応がとれるよう図ってまいります。なお、本地震による町内の被害については、現在まで確認されておりません。



コメの販売の様子

12月2日(金)から4日(日)の3日間、東京都庁2階の「全国観光PRコーナー」に浪江町が出席し、産品のPRと販売を行いました。今回の出展では、町の産業やまちづくりなどに関するパネル展示のほか、酒田地区で収穫された新米、同じく酒田地区で収穫されたもち米で作った餅

東京都庁で浪江の産品をPRしてきました

町産業振興課農林水産係 0240(34)0245

町の農業再生に向けて

PO法人Jinが浪江町で栽培したトルコギキョウなどの販売を行いました。いずれの品も好評をいただき、3日間の日程が終わるころには、ほぼ全ての品が完売していました。浪江町や福島県に所縁のある方のみならず、地元東京の方や外国人観光客も大勢訪れ、浪江の復興の様子に対する質問や、励ましの言葉をいただきました。



会場の様子

イノシシ等有害鳥獣の捕獲実績が伸びています

町は、有害鳥獣捕獲隊を結成し、町内に生息するイノシシなどの有害鳥獣を捕獲していますが、秋ごろから急激にその捕獲実績が伸びています。

下の表は、28年度の月ごとのイノシシの捕獲頭数です。9月から急激に頭数が増えていることが分かります。これは、設置する罠の数を増やしたことや、捕獲隊の方々の研究・研鑽による罠の設置効率の向上などによるものと考えられます。

町は今後も、捕獲隊の皆さまと協力しながら、有害鳥獣に対する効果的な対抗策を模索し講じていきます。

◇平成28年度イノシシ捕獲実績 (単位:頭)

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 |
|----|----|-----|-----|
| 23 | 31 | 22 | 28 |
| 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
| 28 | 75 | 88 | 74 |

11月25日(金)、浪江中学校2年生の生徒を対象に、浪江の産業振興についての講義を行いました。酒田地区で実証栽培された米や、収穫された米を原料に作られた日本酒、また浪江町民が栽培したエゴマを絞って得られたエゴマ油の実物を見せながら、浪江における農業の現状と課題、また将来の見通しなどについて対話を交えつつ紹介すると、生



講義の様子

浪江中学校で浪江の農業について講義を行いました

徒たちは、実際の米などを手にしながら興味深そうに耳を傾けてくれました。

「浪江東中学校改修工事」と「浪江認定こども園新築工事」の安全祈願祭が行われました



12月2日、浪江東中学校校庭にて、「浪江東中学校改修工事」と「浪江認定こども園新築工事」の安全祈願祭が行われました。

帰町に向けて子どもたちが安心して学べる教育環境の整備を進めていきます。

浪江東中学校の改修は平成29年11月末、浪江認定こども園は平成29年7月末の完成予定となっています。

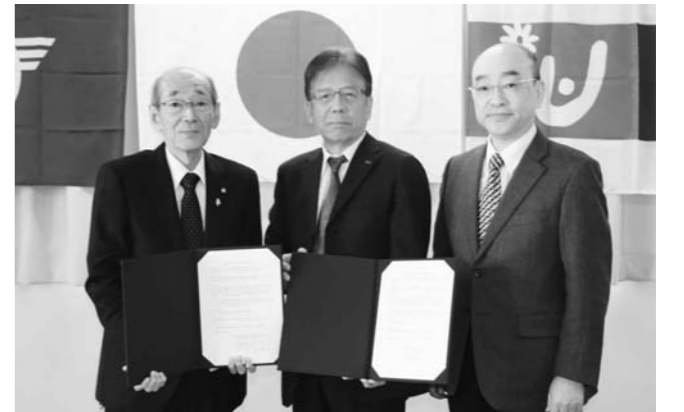


認定こども園外観イメージ図

「浪江町の復興まちづくりの推進に向けた覚書」の調印式が行われました

11月29日、復興まちづくりの加速化を図るため、浪江町と独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)は、「浪江町の復興まちづくりの推進に向けた覚書」を交換しました。

この覚書は、UR都市機構がこれまでのまちづくりや過去の震災、東日本大震災からの復興まちづくりを実施している経験を活かして、町が行う復興まちづくりに関する計画・調査・設計等に協力することを確認し、復興まちづくりの加速化を図るものです。



ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました!

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは

「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。

誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください!

東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

N ONE Hondaの軽

双葉ホンダモーターズ (旧 Honda Cars 双葉 浪江店) です。
本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

50th Anniversary
N360

プレミアム ツアラー 特別仕様車
SS Neo Classic Racer Package

N360生誕50周年記念

Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30~18:30 毎週水曜定休
TEL0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字日向29-12 営業時間 8:30~18:30 毎週水曜定休
TEL0248-76-3115

HONDA

健診の結果は いかがでしたか



今年の総合健診の結果は、昨年と比べていかがだったでしょうか。

健診は受けたから安心ではなく、受けた後が大切です。

健診結果に問題がなかった方も異常が見つかった方も、今回の健診を機会に健康的な生活に切り替えましょう。

浪江町では震災の前後で**体重の増加**、

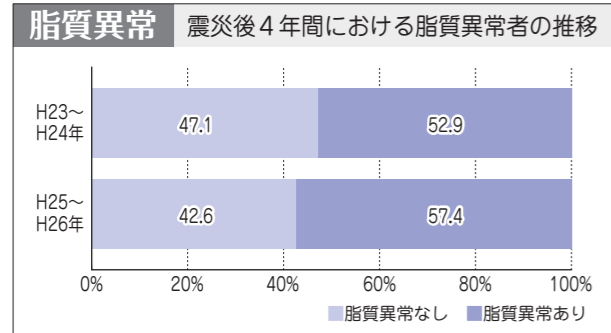
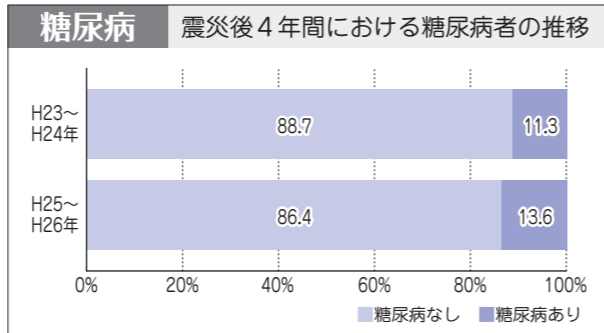
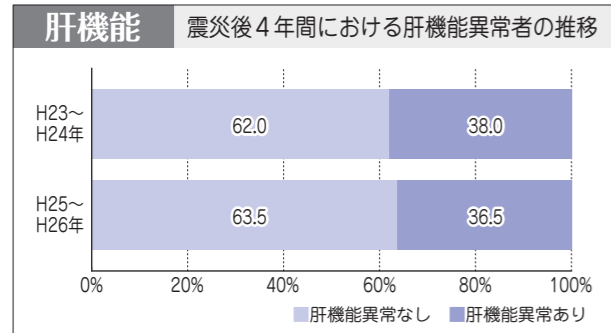
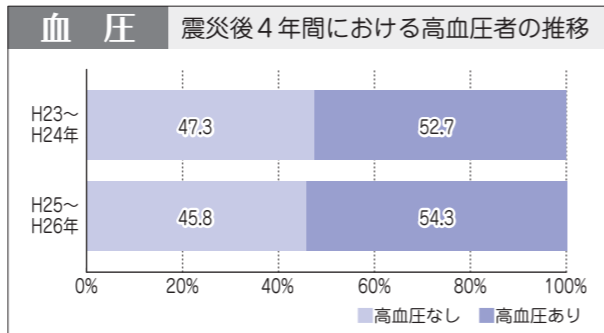
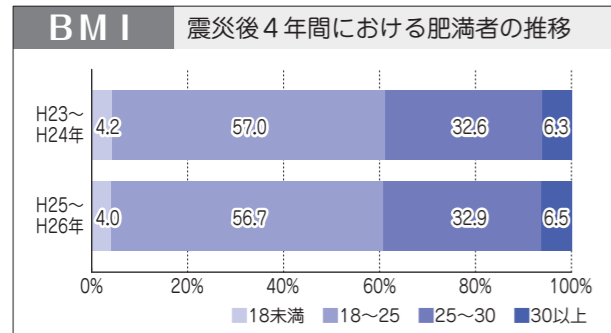
保健 だより



☎健康保険課健康係 ☎0243(62)0168

高血圧、脂質異常の方の割合が増加しています。

震災後4年間の結果を分析しても、その割合は横ばい、または増加の傾向にあり、健康状態が悪くなったまま改善されていないことがわかります。



※データ提供：福島県立医科大学医学部疫学講座

高血糖・高血圧・脂質異常症などを放っておくと、慢性腎臓病や心臓病、脳卒中などの生命を脅かす病気に進行してしまいます。

これらの病気を防ぐためにも正しい食生活や運動習慣を取り入れ、生活習慣を改善することが大切です。

環境省からのお知らせ

除染残置物の回収について

敷地内等の除染で集められた不用品（除染残置物）の回収を進めています。環境省および回収受託業者（※1）から所有者の方へ連絡を取り、確認が取れた物から回収を行っています。

早期に除染残置物の回収を希望される方は、回収受託業者（※1）までお問い合わせください。

除染残置物の回収お問い合わせ先

（※1）環境省事業受託業者 双葉運輸株式会社回収コールセンター
☎0120(46)5175（平日：8時30分～17時） ☎0120(46)0232（24時間受付）

家屋等の解体申請の受付について （避難指示解除準備区域および居住制限区域）

国による家屋等の解体申請の受付を行っています。解体を希望される方は、お早めに受付センター（※2）へ申請してください。

申請に関する疑問点・相談については、解体に関する相談窓口（※3）までご相談ください。

住居以外の付属建物（倉庫、納屋、店舗、ブロック塀など）のみでの申請も可能です。この場合、り災証明書は不要です。（※店舗兼住宅など、住宅部分が含まれる家屋等の解体を申し込む場合には、り災証明書が必要です。）

また、工事の状況により、申込みをされてから解体工事までの期間が短い場合がありますので、必要なものの持ち出しや、東京電力(株)への賠償請求などは、可能な限りお早めをお願いします。

被災家屋等の解体受付センター

（※2）環境省事業受託業者 株式会社高島テクノロジーセンター（二本松事務所）
☎0120(603)016 受付時間：8時30分～16時30分（土・日・祝日・年末年始を除く）
二本松市北トロミ573 浪江町役場二本松事務所隣

（※2）環境省事業受託業者 株式会社高島テクノロジーセンター（南相馬事務所）
☎0120(664)123 受付時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）
南相馬市原町区錦町1丁目132-1 レスディビル2階東

解体に関する相談窓口

（※3）除染および災害廃棄物等に関する相談窓口 浪江町役場本庁舎ふるさと再生課内
☎0120(505)043 受付時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）

廃棄物全般に関するお問合せ先

環境省 福島環境再生事務所 浜通り北支所
☎0244(26)9912 受付時間：8時30分～17時15分（土・日・祝日・年末年始を除く）

ここからは広告です。

大型ドライバー大募集！！

車が好きな方・運転が好きな方
大型トラックドライバーになりませんか？

正社員/給与：会社規程により優遇/各種社会保険完備

※随時面接受付中 まずはお電話ください。

あなたの力が必要です！

初心者歓迎！

安全輸送で社会に貢献

浪江貨物自動車株式会社

福島県福島市成川字上谷地30

TEL 024-545-7711

<http://www.namiekmt.com/>



ゆったり子育てアドバイス

11月28日(月) 福島市のA・O・Z (アオウゼ) 和室で未就学児の保護者を対象に子育てサロン「ぼかぼかテラス」を開催しました。

*第5回目の子育てサロンの様子

今年度最後のサロンは、お母さん方に「癒しのひと時をプレゼント！」
蜜蝋・ホホバオイル・好きなアロマオイルを混ぜてオリジナルのハンドク
リーム作り&オイルを使ったハンドマッサージを体験してもらいました。



*これまで「ぼかぼかテラス」を全5回開催しました

たくさんのお母さんにご参加いただき、ありがとうございました。

〈皆さまからいただいた感想〉

- 普段あまり同年代のお子さんと遊ぶ機会がないので、参加できてよかった。
- 講師の先生や、他のお母さん方から色々な話を沢山聞くことができ、よかった。
- 気分転換ができてよかった。機会があれば、また参加したい。
- 同じ浪江の人達と話をしたり、子どもたちが一緒に遊ぶことができよかった。

子育て支援係では、1月上旬に未就学児のお子さんをもつ保護者の方を対象に、状況調査を実施します。

ご協力よろしく申し上げます。



子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ ☎0243(62)0170

広げよう
ママ友の輪

今月の
かもめっ子クラブ

- ◆いわき市 1月11日(水) 10時~ 中央台公民館
- ◆郡山市 1月12日(木) 10時~ 郡山市音楽文化交流館 ミューカルがくと館
- ◆南相馬市 1月26日(木) 10時~ 高平生涯学習センター



健診結果返却会を開催しました

今年度は健診の結果を返却会で直接お返ししました。
10月から12月にかけて延べ40か所で開催し、11月末現在で373名の方にご参加いただきました。
健診結果をお返ししながら、医師や保健師等から個別に結果の内容や生活習慣の改善について説明させていただきました。
皆さまからは、「個別に話が聞けて良かった」「自分で結果を見ただけではわからないことを説明してもらえて良かった」などの声をいただきました。



11月18日、桑折町



11月21日、福島市

高齢者 肺炎球菌ワクチン接種

平成28年度に無料で接種できるのは以下の方です。
接種期間は平成29年3月31日までです。
期間を過ぎると費用が自己負担となりますのでご注意ください。

(1) 年度内に以下の年齢になる方

| 対象者 | 生年月日 |
|------|---------------------|
| 65歳 | 昭和26年4月2日~昭和27年4月1日 |
| 70歳 | 昭和21年4月2日~昭和22年4月1日 |
| 75歳 | 昭和16年4月2日~昭和17年4月1日 |
| 80歳 | 昭和11年4月2日~昭和12年4月1日 |
| 85歳 | 昭和6年4月2日~昭和7年4月1日 |
| 90歳 | 大正15年4月2日~昭和2年4月1日 |
| 95歳 | 大正10年4月2日~大正11年4月1日 |
| 100歳 | 大正5年4月2日~大正6年4月1日 |

(2) 60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいまたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方(身体障害者手帳1級に相当する程度の障がい)
※(1)(2)とも、すでに高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は、無料接種の対象外となります。
※過去5年以内にこのワクチンを接種したことがある人は、再接種により注射部位の痛み、赤み、しこりなどの副反応の頻度が高く、程度が強くなる場合がありますので、気を付けてください。

▶接種方法

【県内に避難している方】

直接医療機関に予約し、窓口負担なしで接種できます。浪江町の予診票を使用してください。

【県外に避難している方】

避難先の市区町村にお問い合わせください。
市区町村によっては、無料で接種できない場合があります。一度実費をお支払いいただきますが、浪江町で費用を負担しますので、ご連絡ください。

風しん予防接種で 未来の赤ちゃんを守ろう

町は、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査およびワクチン接種の費用を助成しています。



▶対象者

- 浪江町に住所がある方で
- ①妊娠を希望している女性
 - ②妊娠を希望している女性の配偶者
 - ③妊娠している女性の配偶者

▶助成金額

風しん抗体検査の費用および麻しん風しん混合ワクチン、風しんワクチンいずれか1回の接種費用全額

※助成方法等の詳細は、お問い合わせください。

ここからは広告です。

原町区で営業再開してます。

カーテン・ブラインド・絨毯クロス工事・リフォームもやっています。

室内装飾全般

(有)ワタナベ装商 TEL 0244-26-9773

FAX 0244-26-9774

代表取締役 渡部 寛

担当者 携帯 090-2270-6579

現在事務所 〒975-0015 福島県南相馬市原町区国見町2丁目87-3

浪江事務所 〒979-1512 福島県双葉郡浪江町大字北幾世橋字中谷地31

ふくしま駅伝大会の応援ありがとうございました!



11月20日、第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が開催され、53チーム(全59市町村)が白河市カタルスポーツパークから福島県庁までの16区間95.1kmを競い合いました。浪江町は昨年と同じく町の部9位入賞、全体では27位でした。選手一人ひとりがしっかりと目標を持って、最後まで走りきることができました。皆さまの応援ありがとうございました。

がんばれ!



なみえ まちの話題

皆さまの身の回りにある楽しい話題、いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

☎ 復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731

復興なみえ町十日市祭

今年で6回目となる「復興なみえ町十日市祭」が、11月19・20日の2日間、二本松駅前周辺で開催されました。

会場には、浪江焼麺太国などの多くの露店が立ち並び、大堀の神楽や浦安の舞(荻宿)などの伝統芸能、浪江町出身の歌手水原ゆきさんのライブなどが行われました。また、浪江小・津島小学校児童と、浪江中学校生徒との合同による太鼓やよさこいが披露されたほか、浪江町の各仮設住宅、借上げ住宅の自治会の皆さんの作品も展示され、2日間にわたりさまざまなイベントでにぎわいました。



中学生人権作文 コンテスト表彰

浪江中学校3年生の齋藤姫乃さんの作文「世界の子どもたち」が、福島地方務局いわき支局長・いわき人権擁護委員協議会長より『奨励賞』を受賞しました。本年度は県内193校から9,683編の応募がありました。

また、浪江中学校に対し、法務省人権擁護局長並びに人権擁護委員連合会長より感謝状が贈られました。



こんにちは 民生委員 です!



住民の相談役

民生委員・児童委員 のはたらき

- 1 社会調査のはたらき**
住民の実態や福祉ニーズを日常的に把握します。
- 2 相談のはたらき**
住民の抱える問題を、相手の立場に立ち、親身になって相談にのります。
- 3 情報提供のはたらき**
社会福祉の制度、サービスの内容や情報を住民に的確に提供します。
- 4 連絡通報のはたらき**
住民が個々の福祉ニーズに応じた福祉サービスを受けられるよう、関係行政機関・施設・団体などに連絡し、必要な対応を促すパイプの役割を務めます。
- 5 調整のはたらき**
住民の福祉ニーズに対応し、適切なサービスの提供が図られるよう支援します。
- 6 生活支援のはたらき**
住民の求める生活支援活動を自ら行い、支援体制をつくっていきます。
- 7 意見具申のはたらき**
活動を通じて得た問題点や改善策を取りまとめ、必要に応じて民生児童委員協議会を通じて関係機関などに意見を提起します。
※避難中の現在は、県内を5方部(福島、二本松・本宮、郡山以南、相双、いわき)に分け、65歳以上の独居の借上げ住宅の方を中心に訪問しています。

☎ 介護福祉課福祉係
TEL 0243(62)4737



12月1日付けで新しく次の方々が民生委員・主任児童委員に委嘱されましたので、ご紹介します。

平成28年12月1日現在 敬称略

| | |
|-----------------------------|------------|
| 牛 樋 上 川 川 佐 8 7 6 5 4 3 2 1 | 浪江地区 (14名) |
| ノ 添 添 屋 | |
| 渡 渡 原 北 北 前 区 区 区 区 区 区 区 区 | |
| 山 武 鈴 横 鈴 本 鈴 小 若 松 瀧 原 大 大 | 幾世橋地区 (4名) |
| 田 内 木 山 木 城 木 村 村 勢 尾 原 内 大 | |
| 美 正 二 秀 芳 和 愛 小 若 松 瀧 原 大 大 | |

| | | | | | |
|---------|------------|-----------|-----------|---------|------------|
| 末 井 谷 酒 | 大堀地区 (10名) | 両 中 請 請 請 | 請戸地区 (5名) | 南 北 北 幾 | 幾世橋地区 (4名) |
| 森 手 田 井 | | 竹 浜 南 北 北 | | 棚 堀 橋 世 | |
| 神 木 松 阿 | | 竹 本 竹 渡 佐 | | 上 北 大 荒 | |

| | | |
|---------------------|------------|-------------|
| 酒 苺 藤 西 立 立 立 室 室 加 | 苺野地区 (10名) | 田 田 小 畑 小 大 |
| 田 宿 橋 台 下 中 上 原 原 倉 | | 尻 尻 田 川 丸 堀 |
| 鈴 佐 林 古 原 佐 佐 吉 青 鈴 | | 半 神 天 大 荒 遠 |

| | | | |
|--------------------------|-------------|-------------------|-----------|
| ○ 任期は、平成28年12月1日から3年間です。 | 主任児童委員 (3名) | 大 手 赤 赤 下 南 南 羽 津 | 津島地区 (9名) |
| 高 近 牛 | | 七 藤 来 | |
| 橋 藤 美 | | 日 京 江 | |

みんなの図書館



1月の休館日

1日(祝日) 2日(月) 3日(火) 9日(祝・月)
15日(日) 16日(月) 23日(月) 30日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)
TEL・FAX 024(573)4295
E namielib@gmail.com
〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8
◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。

読んでみませんか



「ツバキ文具店」
小川 糸/著 幻冬舎2016
鎌倉で代書屋を営む「ツバキ文具店」には、恋文、絶縁状、借金お断わり...など色々な依頼が舞い込みます。代筆する際の筆運び、紙質、文体など手紙に向き合う真摯な姿が描かれています。読み終えると久しぶりに手紙を書いてみたくなる1冊です。



「アンと青春」
坂本 司/著 光文社2016
和菓子屋の店で働く普通の女の子、アンちゃんが日々成長していく物語です。おいしい和菓子を食べながら、こたつでゆっくり読んでみてはいかがでしょうか。



DVD 浪江町消防団物語「無念」
浪江まち物語つたえ隊、まち物語制作委員会 2016
原発事故により、命あることを知りながら救助活動を中断し避難せざるをえなかった浪江町消防団。福島の浪江まち物語つたえ隊と広島のみち物語制作委員会は、その時の様子・心情を伝えるためDVDを制作しました。「ただただ、あるがままを知ってほしい」(「無念」チラシから)

いつか役に立つ 法律知識 No.1



弁護士 大橋 征平
総務課 主幹
(所属：福島県弁護士会)

はじめまして。平成28年10月より浪江町役場二本松事務所勤務しています大橋征平と申します。

弁護士になって8年目となります。以前は法律事務所勤務しており、刑事事件から民事事件まで様々な事件を扱ってまいりました。東日本大震災が起こった際には、その被害の甚大さに大きな衝撃を受けました。何かできないかと考えていたところ、浪江町で弁護士を募集していることを知り、是非にと思い、働かせて頂くことになりました。

また、以前井上弁護士が行っていた連載企画を引き継ぎ、広報において法律などの紹介をさせて頂きます。

皆さんは、法律というどういふイメージを持たれるでしょうか。難しいもの、分かりにくいものというイメージを持たれる方が多いのではないのでしょうか。「法は道徳の最小限」という言葉があります。法は、道徳の中から最低限守られなければならないものを取り入れて作られるべきという意味の言葉です。この言葉にあるように法律の基礎には道徳が存在しています。道徳は皆さんもなじみのあるものではないでしょうか。法律を知っていると案外自分の感覚に合っていると思ってしまうのではないかと思います。皆さんが、法律が身近なものと感じられるように説明できたらと考えています。そして、いざというときに自分の権利を守れるよう法律知識を蓄えて頂ければと思います。

次回からは具体的な問題を扱っていきませんが、最初は、多くの方が関わりのある問題ということで、相続の問題を扱いたいと考えています。亡くなった方の財産を引き継ぐ制度があることは皆さんもご存じでしょう。しかし、誰がどのくらい引き継ぐのか等の具体的な話になると分からないことも多いのではないのでしょうか。ボリュームは多いですが、一つ一つ分かりやすく説明していきたいと思っております。

情報

問合せ
申込み
電話
ファクス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

ぴっくあっぷ

「まちなみ・まるしえ」イベント開催のお知らせ

浪江町仮設商業施設「まち・なみ・まるしえ」では毎月第2土曜・日曜日にイベントを開催します。

- 1月は次の通りです。
- ▽開催日時 平成29年1月14日(土)・15日(日) 両日とも11時~14時
- ▽ステージ 1月14日 11時 新春神楽(川添の神楽)
- 13時 坂本冬休みものまねショー

+ 仮設津島診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療時間 午前：9時~12時 午後：14時~16時

1月
4日(水) 関根・村松(午後)(内科)・福島医大(午前)(整形外科)
5日(木) 関根・木村(皮膚科)
6日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
10日(火) 関根
11日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
12日(木) 関根・今村(婦人科)
13日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
16日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
17日(火) 関根
18日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
19日(木) 関根・木村(皮膚科)
20日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
23日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
24日(火) 関根
25日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
26日(木) 関根・今村(婦人科)
27日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
30日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
31日(火) 関根

(都合により変更あり)
* J C H O : 独立行政法人地域医療機能推進機構

+ 浪江町応急仮設診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療時間 4月~11月 9時30分~15時 12月~3月 10時~15時

■場 所 浪江町役場本庁舎内

■診療体制 水・土曜日.....災害医療センター医師 月・火・木・金曜日...津島診療所 峯廻医師 日曜日.....相馬郡医師会医師 ※医師1名、看護師1名ずつ常駐

■診療内容 けが、病気の初期応急手当

▽その他

両日とも、正月恒例の餅つきを行い、つくたてのお餅をお配りするほか、来場者全員に記念品をプレゼントします。



また、B-1グランプリに出場している福岡県田川市の田川ホルモン喰楽歩による、田川ホルモン鍋の実演販売(1食400円)を行います。

駐車場は役場敷地内駐車場をご利用ください。

まち・なみ・まるしえ店舗関係者一同、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

2月は11日(土)、12日(日)に開催の予定です。

問 産業振興課商工労働係
TEL 0240(34)0247

「帰還時必要物品等に係る割引実施事業」の対象期間について

平成28年度の「浪江町帰還時必要物品等に係る割引」事業は、1月31日(火)の支払い分までが割引の対象期間となります。

問 産業振興課商工労働係
TEL 0240(34)0247

引の対象期間となります。

期間終了後は浪江町役場本庁舎産業振興課にて、実績報告の手続きをお願いします。

実績報告の手続きには、印鑑割引対象スタンプの押しであるレシート・領収書、補助金の振込先が分かるものが必要です。なお、お一人あたりの補助の上限(3万円)を超えた場合には、期間終了前でも手続き可能ですので、早めの手続きをお願いします。

問 産業振興課商工労働係
TEL 0240(34)0247

よろしく お願いします

12月12日付けで任期付職員として2名が採用されました。町民の皆さま、よろしく申し上げます。



介護福祉課 小峰 喜弘
介護福祉課 高井 睦男



共通事項

- 受講料・テキスト代は無料です。
- 各種講座等には定員があります。申込み締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、電話にて選考結果のご連絡をします。
- 当協議会の各種セミナー、講習会、面接会へご参加いただいた方(雇用保険受給者)で、証明書が必要な方へ参加証明書を発行します。
- 詳しくは、ホームページをご覧ください。

申・問 福島広域雇用促進支援協議会浪江窓口
(浪江町役場二本松事務所内)
TEL 0243(24)9310
FAX 0243(24)9315
URL http://fkkoyou.net/
「働きたいネット」で検索
● ホームページトップQRコード



コミュニケーション能力講座
「苦手な人も好きになる
コミュニケーション術」



脱・話し下手! 脱・人見知り! 自分改革してみませんか?
就活も就職後も上手にくコミュニケーション術を学びましょう!

- 【南相馬会場】
▷日時 1月25日(水) 13時~15時(受付12時30分~)
▷場所 相馬市民文化会館ゆめはっと(南相馬市原町区本町2-28-1)
▷定員 20名程度
▷申込み締切 1月22日(日)
- 【いわき会場】
▷日時 2月3日(金) 13時~15時(受付12時30分~)
▷場所 いわき産業創造館(いわき市平字田町120ラトブ6F)
▷定員 20名程度
▷申込み締切 1月31日(火)

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」
福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

就活の達人セミナー



就活が思うように進まない方必見!! 会ってみたいと思わせる応募書類、面接官の心を動かす面接対応について、プロがひとりひとり丁寧に指導します。

- 【いわき会場】
▷日時 1月31日(火) 13時~15時30分(受付12時30分~)
▷場所 株式会社アカデミー(いわき市中央台飯野4-2-4)
▷定員 15名程度
▷申込み締切 1月26日(木)

就職相談



就職活動についての悩みや不安を、相談してみませんか? ひとりりで悩まず、ぜひこの機会にご相談ください。

- 【いわき会場】
▷日時 1月19日(木) 13時~15時
▷場所 いわき産業創造館(いわき市平字田町120ラトブ6F)
▷定員 5名(予約制)
▷相談時間 1人20分程度
▷申込み締切 1月18日(水)

行くしかない!!
合同就職面接会 in いわき



- ▷日時 1月17日(火) 13時~15時(受付12時30分~)
▷場所 いわき産業創造館企画展示ホール(いわき市平字田町120ラトブ6F)
▷参加企業 35社予定
▷その他 参加無料、入退場自由、予約不要、服装自由

※面接希望者には「自己紹介カード」を書いていただきますので履歴書は不要です。「自己紹介カード」は、事前に協議会ホームページよりダウンロードできます。履歴書を持参いただき、希望企業に渡していただくことも可能です。

自分再発見セミナー



「自分にはどんな仕事に向いているのかな?」とお悩みの方へ。私達と一緒に自分を再発見してみませんか? 今まで気づけなかった自分の強みを再発見して、就職に向けて新たな一歩を踏み出しましょう。

- 【いわき会場】
▷日時 1月17日(火) 10時30分~12時30分
▷場所 いわき産業創造館(いわき市平字田町120ラトブ6F)
▷定員 20名程度
▷申込み締切 1月12日(木)

印象UPするなら
「キメる! 決める! 就職マナー講習」



好印象を与える就活の身だしなみ、意外と知らない敬語の使い方、就活は電話対応のマナーから始まっています。信頼と好感を築く面接対応などを学びます。

- 【南相馬会場】
▷日時 1月20日(金) 13時~15時30分(受付12時30分~)
▷場所 南相馬市民情報交流センター(南相馬市原町区旭町2-7-1)
▷定員 15名程度
▷申込み締切 1月17日(火)

事故由来廃棄物等
特別教育講習



平成25年7月1日から改正「電離放射線障害防止規則」が施行され、東日本大震災によって生じた放射性物質により汚染された事故由来廃棄物等の処分業務に従事する際には、特別教育を受講しなければならないとされています。

- 【郡山会場】
▷日時 1月24日(火) 9時~17時(受付8時45分~)
▷場所 ビッグパレットふくしま(郡山市南2-52)
▷定員 50名程度
▷申込み締切 1月16日(月)

平成28年度の浪江町
就学援助の申請受付
を開始します

提出期限 1月27日(金)まで
※平成28年11月30日(水)現在で浪江町に登録されている避難先の住所へ送付します。
問 教育委員会事務局子育て支援係
TEL 0243(62)0170

対象者 避難先自治体で就学援助を受けられなかった方
申請期限 平成29年1月31日(火)まで
※期限厳守
問 教育委員会事務局学校教育係
TEL 0243(62)0301

▽申請方法 平成27年度に本町で認定した世帯と、平成28年度に小学校に入学した児童のいる世帯に対し、平成29年1月上旬に申請書類を郵送しますので、町で行う就学援助の対象となる方は申請してください。
※就学援助は、原発避難者特例法により原則として避難先自治体で実施することとなりますので、就学援助を希望される方で28年度についてまだ申請していない方は、まずは通学先の学校、または教育委員会へお問い合わせください。
※避難先自治体で就学援助を受けられる場合は、対象となりませんのでご了承ください。
▽援助内容 浪江町就学援助規則に基づき、学校給食費(実費)、および就学に必要な学用品費等にかかる経費の一部を援助します。

ここからは広告です。

田村市船引町で営業しています。
特選バスツアー
★2/18(土) にっぽん演歌の夢祭り 2017 仙台公演!
参加旅費: 大人¥22,000- (SS席利用・夕食お弁当付) 夜の部70名
心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。
(株)サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふねひきパーキング店
TEL: 0247-73-8097 FAX: 0247-73-8098
代表取締役 先崎 教一郎

「うまく話せないかも…」 「これって法律問題なのかな?」 「誰に相談すればいいの?」 「我慢すれば…」
⇒そんな悩みをお持ちの方、一人で抱え込まないで、まずはお電話を。
二本松法律事務所
(弁護士: 井上 航) TEL: 0243-23-0795(予約制)
初回は相談無料。土曜日にも相談対応します。
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階(警察署隣・NTTドコモ右隣入口) 月~土 9:00~17:00
http://nihonmatsu-lawfirm.jp (電話受付は平日のみ)

なみえタブレット 通信



タブレット起動時に、「アカウントの選択」の表示が出てきます。



左図のような表示が出たら、namieで始まる英数字（アドレス）の部分タッチして（押して）ください。これは、2～3日タブレットの電源を入れていない時などに表示される場合があります。ぜひ1日1回「なみえ新聞」を見ることを習慣にしましょう！

浪江町ホームページでもタブレットに関するお知らせを掲載しています。

ホームページを開いて画面左下の「タブレットの情報はこちら」を押すと、タブレットに関するお知らせなどを見ることができます。また、うけどんのイラストが誰でもダウンロードできるようになりました！ぜひ覗いてみてください。



【タブレットのお問合せ番号が0（ゼロ）で始まる方へ】
タブレットのリコール（交換）に関する
町民の皆さんから寄せられた質問をご紹介します！

Q：交換の方法を具体的に教えてください。
A：ご提出頂いた調査票にもとづき、利用継続の意思のある方には、2月に回収の日時を調整するお電話をします。都合の良い日を指定していただき、その日時に皆さんの避難先へ運送業者が引き取りに伺います。本体と充電器をご準備の上、業者へお渡しください。（新しいタブレットはその場ではお渡しできません。3月頃に配布となります。）



操作方法に関するお問い合わせは、浪江町タブレットサポートセンターへ ☎ 0800 (919) 3287 受付時間 9時～17時15分（平日のみ）※通話料無料

☎ 復興推進課 情報統計係 TEL 0243(62)4731 FAX 0243(22)4218

相続登記促進に係る「公開講座」を開催します

近年、不動産の相続登記がなされないまま放置されることで共有者が多数にのぼり、その実態の把握が困難となるなど、いわゆる所有者不明の土地や建物（空家等含む）が増加しています。そのことが災害復興やまちづくりのための公共事業を阻害しているといわれています。法務局は、相続登記の必要性・重要性を広く国民の皆さまに知っていただくために「公開講座」を開催します。受講を希望される方は電話でお申込みください。※各会場（いわきを除く。）とも、公共交通機関をご利用ください。

| 日時 | 場所 | 備考 |
|---------------------|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1月25日(水) 13時～15時 | 福島地方法務局相馬支局 2階会議室 (相馬市塚ノ町1丁目12-1) | 先着25名(要予約) TEL 0244(36)3413 |
| 1月25日(水) 13時～15時 | 白河小峰城合同庁舎 3階会議室 (白河市郭内1-136) | 先着20名(要予約) TEL 0248(22)1201 |
| 1月26日(木) 10時～12時 | 郡山第2法務総合庁舎 4階会議室 (郡山市希望ヶ丘31-26) | 先着20名(要予約) TEL 024(962)4505 |
| 1月26日(木) 10時30分～12時 | 会津若松合同庁舎 3階共用会議室 (会津若松市追手町6-11) | 先着20名(要予約) TEL 0242(27)1498 |
| 1月27日(金) 10時～12時 | 福島市市民会館 4階音楽室 (福島市霞町1-52) | 先着20名(要予約) TEL 024(534)2045 |
| 1月28日(土) 10時～12時 | いわき地方合同庁舎 5階会議室 (いわき市平字堂根町4-11) | 先着20名(要予約) TEL 0246(23)1729 |

☎ 福島地方法務局 TEL 024(534)1983

小・中学校遠距離通学費を助成しています

- 遠距離通学をしている児童・生徒の保護者に対し、通学費を助成しています。
- ▽対象となる通学距離（片道）
小学生 4km以上
中学生 6km以上
- ▽助成金額
公共交通機関を利用している場合
定期乗車券等購入金額
右記以外の場合
月額1,000円以内、年間10か月限度
- ※スクールバスを利用している児童・生徒の保護者、生活保護を受けている保護者は本助成の対象となりません。
- ※避難先自治体で通学費の助成・援助を受けている場合は対象となりません。
- ▽申請方法
公共交通機関を利用している場合
申請書（様式第1号）に定期乗車券等購入金額が確認できるものの写しを添付して提出してください。
- 前記以外の場合
申請書（様式第1号の2）に

通学する学校長の証明を受けて提出してください。※申請書は、町ホームページからダウンロードするか、郵送しますのでお問い合わせください。

営農相談窓口を開設しています

- ▽申請期限
平成29年2月末日 ※厳守
- ☎ 教育委員会事務局学校教育係
TEL 0243(62)0301
- 双葉農業普及所は、浪江町役場本庁舎において、避難されている農家の皆さんの相談窓口を毎月設置しています。窓口では、相談者の現在の状況を伺い、皆さんが必要な情報（農産物・土壌モニタリング結果、原子力災害に対応した農業技術情報、資金・事業の紹介など）をわかりやすくご説明しますので、お気軽にお越しください。
- ▽相談受付日時
1月26日(木) 10時～12時
- ▽開設場所
浪江町役場本庁舎2階庁議室
- ☎ 福島県相双農林事務所双葉農業普及所
TEL 0244(23)6474

ここから下は広告です。

創業40年地元の石材店(浪江町津島地区)
現在、大玉村にて事業を再開しています。

末永石材工業
TEL 0243(24)5931 FAX 0243(24)5932

お墓のことでお悩みの方ぜひ相談下さい
新しいお墓、古いお墓の解体行っています。

住所 福島県安達郡大玉村大山字荒屋敷16-1 代表 末永 一郎 携帯080-1843-9129

入所者・職員募集
(業務拡張のため)

- ・入所条件 認知症の方で介護認定を受けており、集団生活が可能な方。
- ・入所予定日 平成29年6月頃
- ・職員募集要項 高齢者の介護に興味と意欲のある方で、資格や経験は不問。
- ・職員募集期間 平成29年1月～(定員になり次第、締切させていただきます)
- ・採用予定日 平成29年1月から随時採用

～ 気軽にお問い合わせください ～

グループホーム 虹の家 (浪江町地域密着型施設)
所在地～本宮市荒井字神山14-1
担当者 佐山 岩雄
0243-63-5511

税理士による 無料税務相談会 のお知らせ

原発事故被災者および平成28年中に住宅を取得（増改築を含む）し、確定申告で住宅借入金等特別控除を受ける予定の方のための「無料税務相談会」を開催します。

▽開催日
平成29年1月21日（土）・1月28日（土）の2日間
▽時間
10時～16時（最終受付は15時）
▽ところ
南相馬市中央図書館中会議室
（南相馬市原町区旭町2-17-1）

▽東北税理士会（福島県税理士会館）
TEL 024(534)3907

メンタルヘルスに 関する研修会を 開催します

減少傾向の労災の中で、メンタルヘルス問題は増加の一途を辿っています。また、自殺者の3割以上が労働者と言われており、労働者のメンタルヘルス対策

策は喫緊の課題です。事業所の管理者がメンタルヘルス対策に取り組んでいくことは、従業員に「メンタルヘルス対策に関心のある職場だ」という前向きな印象を与えます。職業心理学が専門の先生に「職場で進めるメンタルヘルス対策の考え方」をテーマにお話しして

消防署からのお知らせ 新春のお喜びを申し上げます 本年もどうぞよろしく願いいたします

年始から「火の用心！」

火事の原因で多いのが「放火」「たばこ」「コンロ」の順となっています。最も多い放火では、家の外に燃えやすい物を置いていて火をつけられてしまうケースがありますので、家の周りに燃える物を置かないようにしましょう！
また、1月～3月までは空気がとても乾燥し、火事が起きやすくなっています。火の元・火の後始末はしっかりと行い、火事のない穏やかな一年にしましょう！
今年も「火の用心」でよろしく願います。

「ヒートショック」にご用心！

「ヒートショック」とは、寒い日に暖房の効いた部屋から、廊下やトイレ・浴室などの寒い場所に移動した時の急激な温度変化により受ける身体のダメージを言います。最悪の場合、脳卒中や心筋梗塞につながりますので注意しましょう！

お餅による窒息事故に気をつけて！

お餅は新年を祝うもの、安全に十分配慮し楽しく新年のスタートを切ってください。

火事と救急は
119番

〈消防署連絡先〉
浪江消防署 TEL 0240(34)7360
富岡消防署 TEL 0240(25)2119

医療従事者の皆さん は届出を忘れずに！

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・歯科衛生士などの皆さんには、医師法等関係法律により2年に1度、住所や従事先等を記載した届出票の提出が義務付けられています。

平成28年は届出の年にあたりますので、該当する方は平成28年12月31日現在の状況を保健所まで届け出てください。

▽届出対象者
(1)日本に居住し、日本の医籍・歯科医籍・薬剤師名簿に登録されている全ての医師・歯科医師・薬剤師（従事していな

い方も含みます）
〔届出先〕
住所地または就業地を管轄する保健所

(2)県内で就業している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士
〔届出先〕
就業地を管轄する保健所

▽提出期限
平成29年1月16日（月）
最寄りの保健所、県庁保健福祉総務課または県庁医療人材対策室

● 県北保健所
TEL 024(534)4104

● 県中保健所
TEL 0248(75)7805

● 県南保健所
TEL 0248(22)5447

● 会津保健所
TEL 0242(29)5506

● 南会津保健所
TEL 0241(63)0303

● 相双保健所
TEL 0244(26)1326

● 郡山市保健所
TEL 024(924)2120

● いわき市保健所
TEL 0246(27)8555

● 県庁保健福祉総務課
TEL 024(521)7217

● 県庁医療人材対策室
TEL 024(521)7222

心の健康相談

相双保健福祉事務所は、さまざまな心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施しています。

自分ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

※相談は無料。事前にお申し込みください。

▽日時
1月20日（金）
14時～16時
▽場所
新地町保健センター
申・相双保健福祉事務所障がい者支援チーム
TEL 0244(26)1132

避難状況（11月30日現在）

| 都道府県 | 人数 | 対10/31 | 都道府県 | 人数 | 対10/31 |
|------|--------|--------|------|----|--------|
| 北海道 | 70 | 0 | 滋賀県 | 4 | 0 |
| 青森県 | 37 | -3 | 京都府 | 30 | 0 |
| 岩手県 | 38 | 0 | 大阪府 | 62 | 1 |
| 宮城県 | 822 | 1 | 兵庫県 | 21 | 0 |
| 秋田県 | 55 | 0 | 奈良県 | 6 | 0 |
| 山形県 | 158 | -2 | 和歌山県 | 0 | 0 |
| 福島県 | 14,477 | 5 | 鳥取県 | 0 | 0 |
| 茨城県 | 1,007 | -7 | 島根県 | 6 | 0 |
| 栃木県 | 470 | -1 | 岡山県 | 20 | 0 |
| 群馬県 | 161 | -2 | 広島県 | 14 | 1 |
| 埼玉県 | 704 | -3 | 山口県 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 563 | 1 | 徳島県 | 1 | 0 |
| 東京都 | 877 | -3 | 香川県 | 5 | 0 |
| 神奈川県 | 441 | -4 | 愛媛県 | 13 | 0 |
| 新潟県 | 413 | 0 | 高知県 | 5 | 0 |
| 富山県 | 13 | 0 | 福岡県 | 15 | 0 |
| 石川県 | 26 | 0 | 佐賀県 | 4 | 0 |
| 福井県 | 11 | 0 | 長崎県 | 12 | 0 |
| 山梨県 | 46 | -1 | 熊本県 | 6 | 0 |
| 長野県 | 50 | 0 | 大分県 | 5 | 0 |
| 岐阜県 | 15 | 0 | 宮崎県 | 9 | 1 |
| 静岡県 | 57 | 0 | 鹿児島県 | 7 | 0 |
| 愛知県 | 36 | 0 | 沖縄県 | 20 | 1 |
| 三重県 | 5 | 0 | 国外 | 14 | 0 |

広報なみえ・お知らせ版の 発送について

町で発行している広報なみえ（毎月1日）とお知らせ版（毎月15日）は、1居所につき1部の送付を行っています。
復興公営住宅への入居などに伴い避難先の変更があった方、これまで別々にお住まいだったご家族が同居するようになった方など、次に該当する場合には対応しますのでご連絡ください。

- 同住所に広報誌が2部以上届いている
- 世帯分離などで広報誌が新たに必要になった（ご家族が別々の場所にお住まいの場合など）
- その他、広報誌の発送に関すること（広報送付者の宛名の変更など）

復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731

避難先を移動された方は ご連絡ください

避難先を移動された方は「避難住民届」を提出してください。
※移動先が分からないと、町からの情報（広報誌、各種通知、お知らせ等）が届かなくなりますのでご注意ください。
◆避難住民届に関する問い合わせ◆
TEL 0243(62)0123

▽日時
1月19日（木）
13時30分～15時（受付13時）
▽場所
南相馬市労働福祉会館2階会議室1
（南相馬市原町区北町537）

▽対象者
相双管内の事業所の管理者等
▽内容
「職場で進めるメンタルヘルス対策の考え方」
申・相双保健福祉事務所障がい者支援チーム
TEL 0244(26)1133

ここからは広告です。

太陽光発電でエコライフ～エネルギーも創エネへ

豊富な実績・確かな技術

太陽光発電・蓄電池の販売施工
建築工事業

お気軽にお問い合わせください！
グリッド株式会社

福島県本宮市高木字井戸上46番2
TEL 0243-24-7772 FAX 0243-24-7773 E-mail: s-otsubo@grid-pro.com

ハウスクリーニング承ってます。
帰る準備、残す準備、一緒に考えませんか！

業務内容
・ハウスクリーニング
・ビジュアルクリーニング
・空き家・空き地管理

対応地域 いわき市・広野町・楡葉町・富岡町・浪江町・小高区
※ 現在帰還困難区域でのサービスは行っておりません
※1 帰還指定事業所に登録してあります
※2 富岡町補助金申請もおまかせください

有限会社 マルイ装美 ☎0294-87-6413
本社：福島県双葉郡双葉町大字長塚字町東119-1 mail: info@emptybase.com
Empty base：茨城県日立市十五町伊勢2208-3 HP: http://emptybase.com

避難区域内の ゲルマニウム半導体検査結果

町が福島県に依頼して実施した、避難区域内の取水場のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

| 区分 | 採取月日 | 採取地 | 採取地 | 検査結果 |
|----|--------|--------------------|--------|------|
| 浄水 | 11月15日 | 末端給水栓 (谷津田字愛宕前) | 小野田取水場 | 不検出 |
| | | 末端給水栓 (役場臨時給水所) | 谷津田取水場 | 不検出 |
| | | 末端給水栓 (川添字中上ノ原) | 大堀取水場 | 不検出 |
| | | 末端給水栓 (西台字荒町) | 苧野取水場 | 不検出 |

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムを持つ半導体（温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと）としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線（γ線）を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

問 ぶるさと再生課上水道係 TEL 0240 (34) 0234



浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日：平成28年10月14日

| 検査項目 | 検査成績 | | | | 水質基準 |
|--------|----------------|----------------|---------------|---------------|------------|
| | 小野田取水場 (浄水) | 谷津田取水場 (浄水) | 大堀取水場 (浄水) | 苧野取水場 (浄水) | |
| 一般細菌 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1ml中100以下 |
| 大腸菌 | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 検出されないこと |
| 塩化物イオン | 3.6 mg/l | 5.2 mg/l | 3.8 mg/l | 3.4 mg/l | 200 mg/l以下 |
| 有機物 | 0.3 mg/l未満 | 0.3 mg/l未満 | 0.3 mg/l未満 | 0.3 mg/l未満 | 3 mg/l以下 |
| pH値 | 6.6 | 7.7 | 7.8 | 7.7 | 5.8~8.6 |
| 味 | 異味なし | 異味なし | 異味なし | 異味なし | 異常でないこと |
| 臭気 | 異臭なし | 異臭なし | 異臭なし | 異臭なし | 異常でないこと |
| 色度 | 0.5度未満 | 0.5度未満 | 0.5度未満 | 0.5度未満 | 5度以下 |
| 濁度 | 0.1度未満 | 0.1度未満 | 0.1度未満 | 0.1度未満 | 2度以下 |

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：福島県環境検査センター(株)

問 ぶるさと再生課上水道係 TEL 0240 (34) 0234

食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

11月の分析結果(上竹倉庫受付分)

| 区分 | 検体数 | 検出された検体数 | 品名 |
|------------|-----|----------|----------------------|
| 野菜 | 25 | 0 | 100 ベクレル/kg 以上 |
| 果実 | 47 | 6 | |
| 魚 | 0 | 0 | |
| 山菜、きのこ類 | 4 | 0 | |
| 米 | 0 | 0 | 10ベクレル/kg以上 |
| その他 | 3 | 0 | |
| 水(井戸水・湧水等) | 0 | 0 | |
| 合計 | 79 | 6 | |

11月の分析結果(浪江町役場本庁舎受付分)

| 区分 | 検体数 | 検出された検体数 | 品名 |
|------------|-----|----------|----------------------|
| 野菜 | 9 | 0 | 100 ベクレル/kg 以上 |
| 果実 | 54 | 4 | |
| 魚 | 0 | 0 | |
| 山菜、きのこ類 | 0 | 0 | |
| 米 | 0 | 0 | 10ベクレル/kg以上 |
| その他 | 20 | 1 | |
| 水(井戸水・湧水等) | 2 | 0 | |
| 合計 | 85 | 5 | |

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)
 ●一般食品……100ベクレル/Kg ●飲料水……10ベクレル/Kg
 ●牛乳……50ベクレル/Kg ●乳児用食品……50ベクレル/Kg

※浪江町内の食品は避難指示解除準備区域および居住制限区域のものを受付しています。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申・問 上竹倉庫事務所 TEL 0243 (23) 4774

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会が町内94か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。

*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 URL <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位: μSv/h)

| 地区 | 測定地点 | 12月1日 | 12月14日 |
|--------------|---------------|-------|--------|
| 浪江 | 旧法務局 | 0.20 | 0.21 |
| | 浪江町役場 | 0.07 | 0.07 |
| | 権現堂集会所 | 0.18 | 0.18 |
| | 新町ふれあい広場 | 0.09 | 0.09 |
| | 浪江消防署 | 0.09 | 0.09 |
| | 請戸川土地改良区 | 0.18 | 0.19 |
| | 浪江小学校 | 0.12 | 0.13 |
| | JR浪江駅前 | 0.31 | 0.31 |
| | ふれあいセンター | 0.33 | 0.31 |
| | 中央公園 | 0.17 | 0.17 |
| | 双葉地方森林組合浪江事業所 | 0.38 | 0.37 |
| | 国玉神社 | 0.54 | 0.53 |
| | 上ノ原配水場近傍 | 0.54 | 0.53 |
| | 川添葉山会館 | 0.46 | 0.45 |
| | 浪江中学校 | 0.69 | 0.63 |
| | 南上ノ原町営住宅 | 0.33 | 0.34 |
| | 中上ノ原町営住宅 | 0.26 | 0.28 |
| しらうめ荘 | 0.19 | 0.21 | |
| 樋渡牛渡集会所 | 0.36 | 0.36 | |
| 高瀬浄化センター | 0.14 | 0.14 | |
| 丈六公園 | 0.46 | 0.44 | |
| 高瀬多目的集会所 | 0.14 | 0.14 | |
| 佐屋前公民館 | 0.37 | 0.39 | |
| 浪江東中学校 | 0.13 | 0.13 | |
| 幾内中継ポンプ場 | 0.20 | 0.18 | |
| 幾世橋集会所 | 0.08 | 0.10 | |
| 幾世橋消防屯所 | 0.12 | 0.12 | |
| 百間沢集会所 | 0.11 | 0.12 | |
| 幾世橋小学校 | 0.11 | 0.12 | |
| 浪江町公民館幾世橋分館 | 0.08 | 0.08 | |
| 浪江浄化センター | 0.17 | 0.17 | |
| 大字棚塩字北棚地内 | 0.14 | 0.15 | |
| 棚塩霊園 | 0.12 | 0.11 | |
| 北棚塩総合集会所 | 0.07 | 0.08 | |
| マリパーク | 0.12 | 0.13 | |
| 棚塩集会所 | 0.06 | 0.07 | |
| 大字棚塩字中舁倉地内 | 0.08 | 0.09 | |
| 大平山避難場所 | 0.23 | 0.20 | |
| 浜街道高瀬街道交差点付近 | 0.14 | 0.15 | |
| 浜街道境松付近 | 0.20 | 0.17 | |
| 大字請戸集会所 | 調整中 | 0.06 | |
| 請戸小学校 | 0.12 | 0.12 | |
| 小丸多目的集会所 | 10.25 | 10.01 | |
| やすらぎ荘 | 9.34 | 9.07 | |
| 井手多目的研修センター | 調整中 | 2.39 | |
| 未森中継ポンプ場 | 1.66 | 1.62 | |
| 未森集会所 | 2.24 | 2.26 | |

| 地区 | 測定地点 | 12月1日 | 12月14日 |
|----|-------------------|-------|--------|
| 大堀 | アクセスホームさくら | 0.24 | 0.24 |
| | 田末消防屯所 | 0.58 | 0.58 |
| | 田尻集会所 | 0.24 | 0.25 |
| | 陶芸の杜おおぼり | 4.02 | 3.87 |
| | 大堀総合グラウンド | 0.44 | 0.41 |
| | 大堀小学校 | 0.76 | 0.75 |
| | 小野田集会所 | 調整中 | 0.45 |
| | 谷津田集会所 | 0.45 | 0.43 |
| | 大字谷津田字乱塔前地内 | 1.07 | 1.03 |
| | 谷津田取水場入口 | 0.51 | 0.49 |
| 苧野 | 酒井集会所 | 1.38 | 1.42 |
| | 室原田子平墓地 | 0.53 | 0.49 |
| | 室原北向集会所 | 1.69 | 1.68 |
| | 室原上組集会所 | 2.82 | 2.73 |
| | 家老集会所 | 3.19 | 3.08 |
| | 室原公民館 | 1.15 | 1.64 |
| | 上立野公民館 | 0.85 | 調整中 |
| | 苧野配水場 | 1.09 | 1.01 |
| | 立野中多目的集会所 | 0.39 | 0.37 |
| | 下立野消防屯所 | 0.38 | 0.36 |
| 津島 | 浪江公民館苧野分館 | 0.88 | 0.84 |
| | 苧野小学校 | 0.34 | 0.34 |
| | 苧宿公民館 | 0.57 | 0.56 |
| | 加倉運動公園 | 0.57 | 0.56 |
| | 福島県浪江ひまわり荘 | 0.47 | 0.48 |
| | 加倉集会所 | 0.37 | 0.37 |
| | 酒田集会所 | 0.39 | 0.36 |
| | 浪江高等学校 | 0.22 | 0.23 |
| | 西台消防屯所 | 0.14 | 0.15 |
| | 藤橋消防屯所 | 0.14 | 0.14 |
| 津島 | 大柿ダム管理事務所 | 0.90 | 0.89 |
| | 羽附集会所 | 0.29 | 0.31 |
| | 大字津島集会所 | 1.03 | 1.01 |
| | 浪江町立津島小学校 | 1.78 | 1.69 |
| | 浪江町立津島中学校 | 0.84 | 0.82 |
| | 福島県立浪江高等学校津島校 | 4.19 | 4.14 |
| | 下津島集会所 | 1.96 | 1.93 |
| | 大字下津島字大和久地内 | 4.30 | 3.94 |
| | 津島活性化センター | 0.45 | 0.45 |
| | 南津島上集会所 | 2.17 | 2.12 |
| 津島 | 南下コミュニティセンター | 2.41 | 2.48 |
| | 赤宇木集会所 | 3.09 | 3.00 |
| | 葛久保集会所 | 4.25 | 3.41 |
| | 手七郎集会所 | 3.57 | 3.43 |
| | 大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇) | 5.27 | 5.05 |
| | 昼曽根消防屯所 | 4.69 | 4.54 |
| | 沢先集会所 | 1.38 | 1.33 |

町内空間線量測定結果

問 帰町準備室危機防災係
TEL 0240 (34) 0229

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

(単位: μSv/h)

| 地区 | 測定地点 | 測定値 | 地区 | 測定地点 | 測定値 | 地区 | 測定地点 | 測定値 |
|-----|-------------|-------|----|-----------------|------|----|--------------|------|
| 浪江 | 新町セブンイレブン付近 | 0.14 | 請戸 | 請戸小学校 | 0.11 | 苧野 | 加倉ローソン付近 | 1.20 |
| | 常磐線陸橋東側 | 0.21 | | 中浜消防屯所付近 | 0.09 | | 藤橋字善明地内 | 0.14 |
| | 常磐線陸橋西側 | 0.44 | | 両竹消防屯所付近 | 0.11 | | 藤橋不動尊前 | 0.19 |
| | 川添字小丸田地内 | 0.70 | | 小丸字赤下地内 | 2.00 | | 津島字水境地内 | 1.11 |
| | 国道6号高瀬交差点付近 | 0.09 | | 小丸字三程地内 | 0.66 | | 津島字仲野作地内 | 2.55 |
| 幾世橋 | 高瀬字小高瀬地内 | 0.36 | 大堀 | 畑川集会所 | 0.80 | 津島 | 津島字谷津地内 | 1.40 |
| | 貴布祢 | 0.15 | | 立野字根渡地内 | 0.60 | | 津島消防屯所 | 1.28 |
| | 北幾世橋字町尻地内 | 0.20 | | 酒田町営住宅 | 0.46 | | 浪江町役場津島支所 | 1.19 |
| | 北幾世橋字荒井前地内 | 0.11 | | 国道114号仙人沢トンネル南側 | 3.51 | | 赤宇木字柗平地内 | 4.55 |
| | 棚塩字弥平地内 | 0.12 | | 室原字小菅地内 | 1.03 | | 昼曽根字尺石地内 | 4.40 |
| 請戸 | 請戸橋南側 | 0.14 | 苧野 | 室原字堀知木地内 | 1.11 | 津島 | 加倉ファミリーマート付近 | 1.26 |
| | 請戸漁港 | ※測定不可 | | 加倉ファミリーマート付近 | 1.26 | | | |

※工事により測定地点まで進入できないため
*測定日は平成28年12月1・2日です。



岡田 誠さん(高瀬)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山・松田
取材日：11月3日

浪江の町の思い出は？ 「いろんなものが結構揃っていて、 便利で住み易く、楽しい町でしたよ」

冬でも暖かないわき市に越されてから、まもなく1年。
誠さんは今年4月に発足した全日本歌謡研究会福島地区の副理事長を務めておられます。
カラオケの盛んないわきで、趣味を通じて新たな繋がりが生まれていらっしゃるようです。
また、奥様のトミエさんは、東京に避難していた際に習った日本舞踊を今も続けておられ、
いわきに移られた後も活発に活動されています。



▲岡田誠さん、トミエさんご夫妻

◆あの日、あの時、どうされてい
ましたか
浪江町のシンボルと言われた
「サンブラザ」で、食料品のスー
パー「サンフーズ」を営んでいま
した。私は外出中で、店に戻る直
前に地震が発生しました。お客さ
まも従業員も店内はパニック状態
でした。当日は、家族や家のこと
が心配だろうと思い、従業員全員
を直ぐに帰宅させました。帰宅途
中に津波に巻き込まれ、1人死亡
なりました。とても残念です。
翌日、お客さまはもちろん、役
場からも物資の問い合わせが多数
あり、小高店の店頭でテントを張
り、幹部総出で販売をしました。
母が福島医大に入院していて、
数日前に手術を終え、妻はまたま
大地震の前日、身の回りの物を取
りに浪江の家に帰宅してしまし

た。翌日、私は早朝から店に行き
家に戻れなかったため、午後2時
過ぎに妻は避難のために津島へ向
おうとしたが、連なった車の
列に入らずに、相馬市に住む妹を
頼り、私も夕方、そこに合流しま
した。
相馬に2晩お世話になった後、
母のことが心配で医大に向かいま
したが、院内に入ることができま
せんでした。スクリーニング検査
の厳重な確認はもちろん、家族や
親戚の安否などを書いた直筆のメ
モさえ渡せず、職員の方が書き写
したメモを母に届けてもらいまし
た。その後も三春の私の実家に世
話になりながら足を運んだので
すが、とうとう面会は叶いません
でした。電話も繋がらず、さぞ不安
な日々を過ごしたのではないかと
思います。
その後、千葉県津田沼に居る長
男のところを経て、東京都江東区
の東雲住宅に入居しました。
母を医大から東京の病院へ移
し、暫くは通院していたのです
が、再び7月に入院。8月に亡く
なりました。東京に行く時に、「長
年住み慣れた浪江の家を見たい」
と言っていました。立入り禁止
区域となっていたために、見るこ
となく逝ったことが心残りです。
◆いわきの暮らしはどつですか。
また、浪江に対する思いも聞か
せてください
東京はとても便利で、東雲住宅
の方々とも交流を育み、昨年12月

まで過ごしました。私たちには3
人の息子がおり、千葉と県内にそ
れぞれ暮らしています。子どもた
ちや孫が来てくれる家をと、郡山
市やいわき市を見て回りました。
そして、東京から通いながら3年
越しで、この家を建てることので
きました。
私たちが住んでいた家をどうす
るか、今もなかなか踏ん切りが
きませんが、町の復興の道筋が見
えてくると、判断も楽になるかも
しれませんね。
いわきの同じ住宅地内には、
偶然にも大変親しくしていた地
区の方がいらして、とても心強
いです。近所の方々とも触れ合
いながら暮らしていきたいと思っ
ています。
商売や商工会の活動でお世話に
なった浪江町への思いは終生変わ
ることはありません。ですから、
これからは何かで関わっていき
たい、繋がりを失くしたくないと
思っています。



▲トミエさんのお父さまは庭の手入れが
ご趣味で、庭石の蒐集もなさっていた
そうです。浪江から運ばれた庭石のひ
とつの前で、もうワンカット

浪江の こころ通信



・第67号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、
そして福島第一原子力発電所の事故により、福島
県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難
生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんが
どのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱
いているのか。

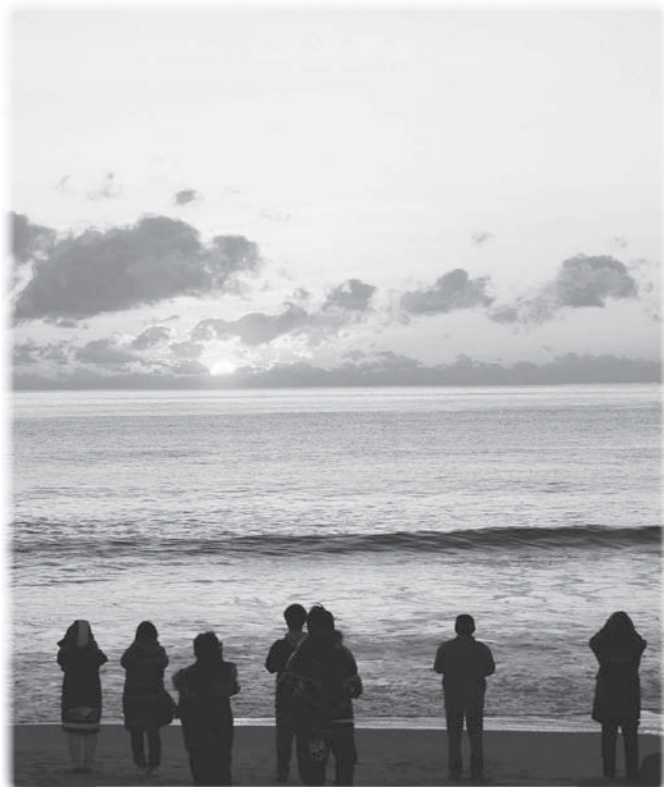
こうした町民の思いをつなげるために、“浪江の
こころプロジェクト”が立ち上げられました。
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)
が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さん
が取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江の
こころ通信」が編集・発行されます。

浪江のこころプロジェクトは、分散避難してい
る町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通
してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らし
を取り戻すことへの願いとこたわりを発信・共有
しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、
東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働の
まちづくりの推進を目的として、大学、NPO、
企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ
支援ネットワーク。仙台が本拠地。

再取材シリーズ
再会・浪江のこころ
これまで取材を受けていただいた皆さん
に、再度の取材を行うコーナーです。
3・11から5年以上が経過した今、感
じていること、伝えたいこと、そして最初
の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの
思いなど皆さんの声をお届けします。

「浪江のこころ通信／第67号」への
感想をお寄せください。
【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
「浪江のこころ通信」宛
FAX.0243(22)4218





堀川 文夫さん(権現堂)

取材者：高崎経済大学櫻井研究室 櫻井
取材日：11月4日

**浪江で長年積み重ねた経験と信頼。
新たな土地でそれを取り戻すことはもうできない。
自分が今できることを、毎日精一杯取り組むだけです。**

堀川さんご夫妻は、震災後避難した静岡県富士市で学習塾を営まれている。塾生へのかかわり方、趣味の社交ダンスや釣りなど、表向きは浪江の時と変わらぬ仕事ぶりや活動ではあっても、思ったようにはならないもどかしさや苦悩が見える。

しかし4年半ぶりの再取材だったが、まちの復興や教育に対する堀川さんの熱い思いは以前のように力強く伝わってきた。



▲左から妻の貴子さんと文夫さん。学習塾を兼ねた自宅前で。

震災直後、富士市に避難して最初の10か月間過ごした住まいから、現在のところに移り住んで4年以上が経過しました。ここは持ち家ですが、今もなお「避難中」であるという感覚は変わりません。落ち着かない気持ちです。でも先のことを描いてもどうにもならないので、まずは5年先のことを考えようと思前進したつもりでしたが、もうその5年が経ってしまいましたね。また次の5年を考えなければな

りません。安心して落ち着ける時間は本当にいつ来るのでしょうか。ここにきてから浪江のときのように学習塾を始めました。ようやく20名ほどの塾生が通ってくれるようになりました。震災当時、浪江で塾生だった教え子たちとは毎年交流があります。先日は、こちらの塾生たちの林間学校の応援のために遠方から集まってくれました。心からうれしかったですね。最近、浪江での塾生たちとの思い出をビデオにまとめて妻とふり返っています。当時は60名を超える塾生がいました。浪江町で二十数年をかけて積み上げてきた経験や地域の皆さんとの信頼関係は、今となっては本当に尊いものです。土地が変われば、学校や親たちの考え方も、子どもたちの教育環境もかなり違います。そして私たちの年齢のこともありますから、浪江と同じだけのものを取り戻すことはもうできないと思っています。それでも、浪江の頃と同じように趣味の社交ダンスや釣りを楽しみながら、今の自分ができることに取り組んでいます。

こちらでは震災や原発事故の教訓を伝える語り部としての活動も時折あります。本気で受け止めてもらうためには根気強さが必要ですが、何度でも子どもたちには伝えていくつもりです。最近の福島の報道などを見ていると、地震や津波、原発や放射能の危険性をきちんと子どもたちに伝えていくのかどうか疑問を感じるときがあります。あの震災の教訓をしっかりと次の世代に語り伝える責任が私たちにあると強く思うのです。いよいよ帰町の話が始まっていますね。私は、浪江町の復興が一つの方向だけを向いていた、一つの価値観に偏っていたりすることを危惧しています。私にも自分なりの考えはありますが、特に福島ではなかなかそのことを口にできない雰囲気があります。そのためか、ふり返ると身のほどに合った取り組みだけをしてきた自分にも気づきます。そんな自分がかんがひです。ただ、全国に散り散りになった町民の皆さんの思いが本心に多様なものであることはきちんと受け止めてほしいと願っています。



今泉保奈美さん(川添)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 中島
取材日：10月22日

浪江のまちづくりに関わるのが夢です



▲ご自宅の玄関先で、バットの構えを見せてくれる保奈美さん

今泉保奈美さんは現在、大学1年生。葛尾村を経て福島市内で避難生活を送り、現在は飯坂町に新築したご自宅でご家族とともに元気に暮らしています。

小学校時代から続けている野球に夢中。大学で学んでいる土木建築の知識を生かし、「将来は浪江のまちづくりに役立てたら」と力強い言葉を聞かせてくれました。

◆今、夢中になっていること
野球です。福島県内で唯一の女子硬式野球チーム、郡山市の「福島ウィーナスベースボールクラブ」に所属しています。中学生から社会人まで年齢を問わず、多世代の人と交流できるのも楽しいです。ポジションはセカンドですが、人数が少ないので内野も外野もできるようなしておいてねと言われるように自分としては守りより打つほうが楽しいですね。
毎週土日が練習日。郡山まで電車で通うのは結構大変です。練習場も毎回変わるの、母の車で送ってもらうこともあります。また関東リーグに入っているの、大会が開かれる日は朝5時頃、父たちが運転するワゴン車にみんなで乗り合って関東

圏に出発し、夜10時くらいに帰ってきます。親にも負担をかけていますが、「応援するのが楽しい。張り合いがある」と言ってくれるのはありがたいです。今秋のシーズン中で一番思い出深いのは、ヤングという男子チームが主催する大会に呼んでいただいた、新潟の男子チームに勝ったこと。最後に自分が打って点が入った時には本当に嬉しかったです。

◆将来の夢、故郷への思い
大学では土木系の勉強をしています。祖父が大工で、今、住んでいる家も祖父が建ててくれたんです。私も子どもの頃から大工仕事が好きで、デザイン・設計よりも体を動かして物づくりをするほうが性に合っている。それで土木系を選びました。
将来的には大学での学びを活かして、浪江のまちづくりに関わるのが夢です。実現できるかどうかかわからないけれど、例えば道路をきれいにするとか、復興に少しでも貢献できたらいいなと思います。
浪江には、15歳になってから年に10回くらい通っています。家はもう住めない状態なので解体が決まっていますが、いつか祖父と力を合わせて新築したい。西信中の友だちとは今もよく一緒に遊んだりしていますが、浪江中の仲間と集まる機会はなかなかなくて。だから成人式でみんなに会えるのをとても楽しみにしています。復興が進み、浪江の体育館で再会することができたら最高ですね。

連絡先一覧

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)4261

■浪江町役場本庁舎（復興再生事務所）

〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111

■福島出張所

〒960-8601
福島市五老内町3番1号
(福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753

■本宮出張所

〒969-1203
本宮市白岩字堤崎494番地22
(本宮市役所白沢総合支所1階)
TEL 0243(44)1185・1186
FAX 0243(44)1187

■桑折出張所

〒969-1611
伊達郡桑折町字東大隅18番地
(桑折町役場2階)
TEL 024(582)2130 FAX 024(582)2135



ホームページやフェイスブックは、
携帯からもご覧いただけます。
QRコードをご利用ください。

■いわき出張所

〒970-8026
いわき市平字堂根町1番地の4
(いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114

■浪江町議会事務局

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0196 FAX 0243(22)4231

■浪江町教育委員会

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0301 FAX 0243(22)4223

■浪江町社会福祉協議会

〒964-0984
二本松市北トロミ520番地
TEL 0243(62)0877 FAX 0243(23)7970

■仮設津島診療所

〒969-1404
二本松市油井字長谷堂230番地
TEL 0243(24)1431

ここから下は広告です。




客室のご案内

| | | |
|---------|--------|-------------|
| シングルルーム | 5,400円 | *朝食サービス |
| ダブルルーム | 7,500円 | *専用駐車場有(有料) |
| ツインルーム | 9,000円 | *禁煙ルーム有 |

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
主要アクセス
JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機

【植葉事務所】〒979-0606
福島県双葉郡植葉町上繁岡字小六郎87-14
TEL0240-25-8753 / FAX0240-25-8783

【本社】〒979-1504
福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123(代表) FAX 0243(22)4218
http://www.town.namie.fukushima.jp